

広報ひだ

2022年

No.216

1月



第50回飛騨市ふるかわ元旦マラソン2022
古川町市街地（1月1日）

もくじ

- 特集「市長・議長 新年のごあいさつ」 (2～3)
- 情報の広場 (4～13)
- 連載の庭 (14～15)
- 戸籍の窓 (16)
- まちの話題いろいろ (17～19)
- 飛騨めしレシピ (20)

✉ 飛騨市の情報をいち早くお届けします 

「コロナ感染状況」「ワクチン接種情報」等を市公式ホームページ、LINE、メールなどで配信しています。携帯電話で下記のコードを読み取り、登録閲覧画面にお進みください。

飛騨市公式
ホームページ



ほっと知る
メールひだ



飛騨市公式LINE



飛騨市長
都竹 淳也

新年明けましておめでとうございます。日頃より市政にお寄せいただいておりますご支援とご協力に対し、心から感謝を申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染拡大の波が繰り返し押し寄せ、全国的に感染者が増加し、飛騨市においても、市民生活や地域経済に多大な影響を与え、その対応に明け暮れた一年でした。

その中で、市では、感染防止と社会経済活動の維持、困難に直面されている方々の支援を図ることを目的に、切れ目なく、様々な緊急対策を実施してまいりました。特に、市内複数の医療機関における迅速PCR検査機器の導入や抗原定性検査を活用した「まちなか簡易検査センター」の設置など、県内でも他にない検査体制の整備を行いつつ、プレミアム食タクチケットの販売や飛騨市まるごと大売り出しの開催などの経済対策、市民生活の支援では返済免除付き生活支援資金貸付などにも取り組んでまいりました。

最重要課題であったワクチン接種も、市民の皆様のご理解とご協力により、大きな混乱もなく早期に進めることができました。

こうしたコロナ対策の一方で、昨年は、多機能型障がい者支援センターの竣工や市道釜崎～朝浦線の開通、上町農産物直売施設の着工など、暮らしの安心や地域

の活力創出につながる事業を着実に進めてまいりました。また、ハイパーカミオカンデの着工など、将来に夢の持てるチャンスも広がってきました。ふるさと納税も堅調に推移し、市特産品等も大変多くご利用いただいております。飛騨市に深く関わってくださる「関係人口」と呼ばれる方々も大きく増え、特に、そのマッチングを行う関係案内所「ヒダスケ!」の取り組みは過疎地域における全国モデルとして、先日、「グッドデザイン賞」と「第9回グッドライフアワード環境大臣賞自治体部門賞」を受賞いたしました。

本年は、アフターコロナを見据え、全国的に動きだす人流の取り込みによる地域経済の復活、そして、地域活動の着実な実行と新たな地域資源の掘り起こし等による市民の前向きな空気感の復活をテーマとして、『元気であんな誇りの持てるふるさと飛騨市』の実現に向けた事業を進めてまいります。

一つ目に、これまで止まっていた観光・地域振興施策を着実に実行するとともに、コロナ禍の知見を活かした『積極的な地域振興』を推進します。

例えば、飛騨古川まつり会館を核としたキャンペーンや様々な飛騨の食材をテーマにしたイベントの開催、今年度から検討を始めた神岡町鉱山資料館のリニューアルに向けた準備、今年完成予定の農産物直売施設やふるさと納税の活用

による農産物の販売促進、市産品の首都圏での販路拡大などに取り組み、市内小規模企業等の支援では、中途採用者の採用促進や事業承継の支援などに取り組みたいと考えております。

二つ目は、今年はこれまで大きな政策として取り組めていなかった環境や景観など『未来に遺す地域資源の保全』に本格着手します。深洞湿原や天蓋山、白木峰などの自然資源の保護・活用の検討と人材の育成、飛騨古川の街並み景観の保全に向けた体制づくり、民間事業者と連携した再生可能エネルギーの活用検討を進め、市民の皆様の誇りへ繋げていきたいと考えています。

三つ目に、これまで取り組んできた弱い立場の方々への支援など、市の『特色ある政策の深化』をテーマに、ひとり親家庭等の更なる生活支援や、空家や集落有施設の解体等の支援、重度障がい者の医療支援、スマート農業の強化、子ども達のスポーツ環境の整備などを進めていきたいと考えております。

「コロナと共に生きる生活」は今後も続きますが、明るく前向きな市政を進め、コロナ禍を乗り越えて暮らしの安心とまちの活力を生み出せるよう努力する所存です。新しい年が皆様にとって幸多き年となりますことを心よりご祈念申し上げます、年頭のご挨拶といたします。

飛騨市議会議長
澤史朗

明けましておめでとうございます。輝かしい新春をご家族お揃いでお迎えることと、心からお慶び申し上げます。

年頭にあたり、市議会を代表し新年のごあいさつを申し上げます。

市民の皆様には、日頃から議会運営や議会活動に対し、温かいご支援ご協力を賜り、心から感謝を申し上げます。

昨年は、国内はもとより世界中が新型コロナウイルス感染症と闘った一年であり、飛騨市の伝統文化である古川祭・神岡祭が2年連続で神事のみで開催となりました。

また、市や各種団体が主催する行事、地域における自治活動におきましても、延期や中止が余儀なくされ、市内全体で活気が失われた状況にあったかと思えます。

このような状況の中、飛騨市議会としても、昨年11月10日に開かれまして、全国市議会議長会において、ワクチン接種の更なる推進とワクチン接種をしないことによる差別が起きない環境づくりを、国を挙げて取り組んでいただきたいということを要望してまいったところでございます。

新型コロナウイルス感染症の収束を目指した国内の動きは、国産ワクチンや治療薬の開発が進められております。また、3回目のワクチン接種についても順次進められている状況にあります。どれだけ

でも早く環境が整い、再び安心して生活できる日常に戻ることを切に願っております。

そのようなコロナ禍の一年ではありましたが、市民の声を傾聴する活動としては、広報広聴委員会が中心となり、意見交換会を市内20会場で行いました。地域の実態にあった制度への見直しや施策を望む声を基に、常任委員会等での所管事務調査や一般質問で取り上げさせていただき市政への反映を進めてまいりました。

また、議員定数等特別委員会では、前回の選挙において定数割れの13人という状況となったことに対し、年代別に無作為に抽出した2千人を対象とした市民アンケート調査を実施しました。飛騨市にとって相応しい定数や報酬に対するご意見、議会活動の見直しや議会への期待することなど、貴重な声を頂くことができました。

この集計結果につきましては、今月中に取りまとめ、議会だよりやホームページにおいて公表させていただく予定です。

今後は、頂いた意見を参考にさせていただきながら、市民から信頼される議会運営を目指し、具体的な改善策をつくり上げてまいりたいと思います。

議会としましても、住みよいまち「飛騨市」を目指し、市民の多様な意見に耳を傾けながら、市政の適正な監視を続け

るとともに、不断のない議会活動を進めます。

結びに、市民の皆様にとりまして、本年が大きく飛躍する年となり、明るい一年となりますよう、議員一同、心よりご祈念申し上げます、新年のごあいさつといたします。



Hida City information

市役所からのお知らせ

お知らせ

国民年金保険料は口座振替・クレジットカードでの納付が便利です

国民年金保険料は口座振替・クレジットカードでの納付が便利でお得です。納付書での納付と違い「金融機関等へ行く手間」や「保険料の納め忘れ」がなくなります。また、口座振替では前納割引がさらにお得になります。
※クレジットカードでの納付も納付書での納付と同額の割引が適用されます

■手続き方法

1. 口座振替希望の方

市役所窓口(および年金事務所)にて「国民年金保険料口座振替納付申出書」をお手続きください。

※お手続きの際は、本人確認できる証明(運転免許証等)、年金手帳、通帳、金融機関届出印をお持ちください

2. クレジットカードでの納付希望の方

市役所窓口(および年金事務所)にて「国民年金保険料クレジットカード納付申出書」をお手続きください。

※お手続きの際は、本人確認できる証明(運転免許証等)、年金手帳、クレジットカードをお持ちください。(本人・配偶者以外のカード名義人の場合は別途「クレジットカード納付に関する同意書」が必要となりますので、一度ご連絡ください)



■申込期限

4月末からの前納希望の方は、2月末日までにお申し込みください。

※毎月払いをご希望の場合は、いつでも申し込みできます。

申し込みの1～2カ月後の開始となります

支払方法	1カ月		6カ月		1年		2年	
期間	/		4月～9月 10月～翌年3月		4月～翌年3月		4月～翌々年3月	
			保険料額	割引額	保険料額	割引額	保険料額	割引額
納付書(毎月払)	16,610円	/	99,660円	/	199,320円	/	398,400円	/
口座振替前納	16,560円	50円	98,530円	1,130円	195,140円	4,180円	382,550円	15,850円 ※2
クレジット前納 納付書前納	/	/	98,850円	810円	195,780円	3,540円	383,810円	14,590円 ※2

※1. 令和3年度を基にした目安額です。令和4年度の保険料額は、令和4年2月下旬に告示される予定です

※2. 前納を2年にすると、1カ月分の保険料額(16,610円)と同程度の割引が受けられます

問 日本年金機構高山年金事務所 ☎0577-32-6111 問 市民保健課(本庁) ☎0577-73-7464

募集

令和4年4月1日採用 会計年度任用職員を募集【第2回募集】

市では、次の会計年度任用職員を募集しています。

■会計年度任用職員とは(令和2年4月から制度移行)

1年度内(4月1日から翌年3月31日まで)に任用される非常勤一般職の地方公務員です。地方公務員法上の服務に関する規定が適用され、かつ、懲戒処分等の対象となります。

■募集職種

番号	職種	勤務場所	資格要件	勤務日など
19	家庭児童相談員、 母子・父子自立 支援員	ハートピア古川	教員、保育士、 保健師、社会 福祉士のいづ れかの資格	8:30~17:15(月~金) ※勤務時間相談可
20	支援センター業 務補助	地域子育て支援 センター	資格不問	8:30~17:15(月~金) ※月2土曜日勤務あり
21	調理員兼用務員	宮城保育園	資格不問	9:00~15:00(月~金)
22	看護師	飛騨市民病院	看護師	8:30~17:15(シフトにより週5日) ※勤務時間相談可
23	看護助手		資格不問	週5日を基本とした2交替勤務 ※勤務時間相談可
24	薬剤師		薬剤師	8:30~17:15(月~金)
25	一般事務補助員		資格不問	8:30~17:15(月~金)
26	割石温泉管理業 務		割石温泉	資格不問

※業務内容、勤務条件や給与(報酬等)など詳しくは、市公式ホームページ(右コード)

または総務課人事給与係までお問合せください

※こちらに記載の職種の他、勤務時間の短い職種(雇用保険適用外)についても募集しています



■任 期 令和4年4月1日より1年間(次年度必要とする職種で成績良好な場合、2回まで更新可)

■申込方法 市販の履歴書に希望する職種番号及び名称を1つ記載の上、持参または郵送にてご応募ください。資格が必要な職は資格者証の写しも同封してください。併願はできません。

■申込期限 2月4日(金)(必着)

■申込先 飛騨市役所 総務課 まで
持参の場合は、開庁時間(平日8:30~17:15)に総務課、または各振興事務所総務係へお越しください。

■選考方法 書類選考の上、応募人数により面接試験(2月中旬予定)を行います。

問 総務課 ☎0577-73-7461

お知らせ

令和3年分 確定申告・市県民税申告相談を開催

令和3年分の確定申告・市県民税申告相談を以下のとおり行います。

※土地・建物・株式などの譲渡所得のある方は高山税務署会場をご利用ください

飛騨市 申告会場	期日	開設時間
市役所 西庁舎3階大会議室 河合振興事務所 宮川振興事務所 神岡振興事務所 3階	2月16日(水)～3月15日(火) ※土日祝日除く	8:30～12:00 (受付11:00まで) 13:00～17:00 (受付16:00まで) ※セキュリティ上、市役所へは 8:15以降でないと入れません

高山税務署会場	期日	開設時間
高山合同庁舎 2階 会議室	2月16日(水)～3月15日(火) ※土日祝日除く	9:00～17:00 ※入場には「入場整理券」が必要です

●申告相談をご利用になる場合の注意事項

- ・マイナンバーの確認のため、通知カードやマイナンバーカードをお持ちください。
- ・市役所および各振興事務所での申告相談では、譲渡所得等の申告について相談をお受けできない場合がありますので、あらかじめご了承ください。また、青色申告の方は提出のみ受け付けます。
- ・農業所得や営業所得等がある方は収支内訳書を事前に作成し、ご持参ください。
- ・申告書の控えへの税務署收受日付印の押印が必要な方は、返信用封筒を準備してください。
- ・医療費控除を受ける方は明細書を事前に作成し、お持ちください。
(明細書様式は、市役所および各振興事務所に備え付けてあります)
- ・例年、大変混み合い、待ち時間が長くなる場合がありますのでご了承ください。

●申告書はご自分で作成してお早めに

国税庁のホームページの「確定申告書等作成コーナー」では、ご自分で確定申告書の作成ができます。

また、所得税・消費税については、国税電子申告・納税システム(e-Tax)が利用できます。
e-Taxホームページ <https://www.e-tax.nta.go.jp>



e-Tax HP

●令和3年分所得税などの申告および納付期限

所得税・贈与税 3月15日(火)

消費税 3月31日(木)

- ・期限までに申告・納付してください。
 - ・納付書をお持ちでない方は、税務署、市役所および振興事務所に備え付けの納付書をご利用ください。
- ※所得税・消費税については、便利で安全・確実な「振替納税」をご利用ください

■振替日

所得税 4月21日(木)

消費税 4月26日(火)

高山税務署による出張相談日

(税務署員による相談が受けられます)

- 土地、建物を売却された方、または株式等の譲渡所得のある方向け
2月1日(火)9:00～16:00
神岡振興事務所3階

- 確定申告全般の相談
2月21日(月)9:30～16:00
飛騨市役所西庁舎3階

問 高山税務署 ☎0577-32-1020

問 税務課 ☎0577-73-3742

お知らせ

市税口座振替促進キャンペーン（市行政スマイルポイントを進呈）を開催中

市では、市税納付について便利で安心・確実な口座振替を促進するため、次のとおりキャンペーンを行っています。

■キャンペーン内容

キャンペーン期間中に新規で口座振替の申し込みをし、令和4年度に実際に振替納付が完了した方へ、「市行政スマイルポイント500ポイント」を進呈します。なお、期間中に複数の税目を申込みされた場合でも、ポイントの進呈は1件のみとなります。

■キャンペーン期間

令和4年8月31日まで

■対象税目

個人納税者に係る市県民税（普通徴収）、固定資産税、軽自動車税

■申込方法

振替を希望する金融機関へ通帳・通帳印を持参の上、「飛騨市収納金口座振替依頼書」に必要事項を記入し申し込みください。口座振替が可能な金融機関は、北陸銀行、大垣共立銀行、十六銀行、富山第一銀行、高山信用金庫、飛騨信用組合、飛騨農業協同組合、ゆうちょ銀行です。

■ポイントの進呈および交換方法

6月以降、実際に振替完了を確認できた方に、順次ポイント引換券を郵送します。

引換券は、古川ポイントカード会（ふれ愛カード）または神岡ポイントカード会（満天カード）加盟店でポイント交換してください。満点に達したカードは500円分のお買物券として利用できます。



問 税務課 ☎0577-73-3742

お知らせ

子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯分・その他世帯分）の申請は2月末まで

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、低所得の子育て世帯に対し、その実情を踏まえた生活の支援を行う観点から、児童一人当たり5万円の『子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯分・その他世帯分）』を支給しています。受給されていない方で次の要件に該当する方は2月末日までに申請をお願いします。

※新たな10万円相当の臨時特別給付金ではなく、低所得の子育て世帯向け給付金です

◎「ひとり親世帯」で申請が必要な支給対象者

- (1)公的年金等を受給していることにより、令和3年4月分の児童扶養手当の支給を受けていない方
- (2)新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、収入が児童扶養手当を受給している方と同じ水準になっている方

◎「その他世帯」で申請が必要な支給対象者

受給されていない対象児童（令和3年3月31日時点で18歳未満の子（障がい児については20歳未満※）の養育者で、以下のいずれかに該当する方

※令和3年4月から令和4年2月末までに生まれる新生児も対象となります

- a 令和3年度分の住民税均等割が非課税の方
- b 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて令和3年1月以降に家計が急変し、aと同様の事情にあると認められる方

■手続き方法

申請書類等は市公式ホームページからダウンロードするか、子育て応援課または市民保健課（本庁）、各振興事務所にてお渡しします。詳しくはお問い合わせください。

問 【ひとり親世帯分】子育て応援課 ☎0577-73-2458

【その他の世帯分】市民保健課（本庁） ☎0577-73-7464

募集

飛騨市育英基金貸付生の募集

市では、経済的理由により高校、大学等への就学が困難な状況の学生等に、育英基金から奨学資金をお貸しします。

■申込資格

- ①保護者等が市内に住所を有し、市税等の滞納がない方
- ②親権者等とその配偶者の方の所得額合計が基準以下の方
- ③奨学資金の償還について、保護者等のほか独立した生計を営む連帯保証人がいる方
- ④中学校または高等学校の3年間の全履修科目の成績の平均値が3.5以上の方
※入学時に限り成績要件に限らない「チャレンジ枠(スポーツ、芸術分野等で優秀な成績を修めている等)」があります。以下までお問い合わせください



■貸付額および貸付期間について

- ①貸付額 月額5万円以内 ※高等学校等の場合は、2万円以内
- ②貸付期間 標準修業年限の終期まで
※奨学資金は無利子です。奨学資金の償還免除制度は以下までお問い合わせください(所得基準があります)

■提出書類

- ①育英基金貸付申請書
- ②育英基金貸付生推薦調書
- ③中学校または高等学校の成績証明書
- ④進学する学校等の合格通知書および在学証明書
- ⑤家族全員の住民票
- ⑥親権者等の所得の分かる書類(※)
※所得・課税証明書、令和3年分の源泉徴収票または所得税(市県民税)の確定申告書の写し
- ⑦チャレンジ枠

申請の場合は自己申告書およびスポーツ、芸術分野に特化した活動が分かるもの(面接試験あり)

■申込期限 3月25日(金)(チャレンジ枠「自己申告書」は3月18日(金)まで)

各様式は市公式ホームページからダウンロードできます(右コード)



問 提出先 教育総務課(各振興事務所) ☎0577-73-7493

募集

農業委員候補者・農地利用最適化推進委員候補者の推薦および公募の受付

市および農業委員会では、農業委員および農地利用最適化推進委員が令和4年6月30日に任期満了を迎えるため、以下のとおり候補者の推薦および公募の受付を行います。

■任期・職務

【農業委員】 任命の日(令和4年7月1日)から令和7年6月30日まで

農地転用、農地の無断転用の防止・解消など農地法等に基づいた審議のほか、農地利用の集積・集約化、耕作放棄地の防止・解消などの農地の利用の最適化に関する調査、審議等が主な職務となります。会議は、毎月1回(毎月初旬)程度の開催となります。また、必要に応じ研修会等にも出席していただく場合があります。

【農地利用最適化推進委員】 令和4年7月初旬の委嘱日から令和7年6月30日まで

農地の無断転用の防止・解消などを図るための調査等のほか、農業者が組織する団体等と話し合いを行い、農地利用の集積・集約化、耕作放棄地の防止・解消などを図るための調査等が主な職務となります。会議は、毎月1回(毎月初旬)程度の開催となります。また、必要に応じ研修会等にも出席していただく場合があります。

■受付期間 2月2日(水)～3月1日(火)

募集要領および推薦・応募用紙については、市公式ホームページをご覧ください。か、農林部または農業委員会、各振興事務所の産業振興係、農林振興係窓口でお受け取りください。

問 農業委員会 ☎0577-62-9393

お知らせ

飛騨市エコサポーター養成講座を開催

市では、ごみ減量化やリサイクルの推進のため『エコサポーター登録制度』を行っています。エコサポーターとは、市が開催する「エコサポーター養成講座」を受講された方をエコサポーターとして登録し、お住まいの地域でごみ減量化やリサイクルの推進に取り組んでいただきます。エコサポーター養成講座では、飛騨市のごみ処理方法や、リサイクル推進のための取り組みなどについて学び、理解を深めていただきます。

今年度は、以下の日程で養成講座を行いますので、受講を希望される方はインターネットからお申し込みいただくか、申込書を環境課までご提出ください。

■養成講座の日時・会場

- ◇古川会場：飛騨市役所西庁舎 大会議室
2月9日(水) 19:00～20:30
- ◇神岡会場：神岡町公民館 大会議室
2月17日(木) 19:00～20:30

■申込期限

1月31日(月)まで



問 環境課 ☎0577-73-7482

■申込・申込用紙のダウンロード

◇ネットからお申込み



◇申込用紙のダウンロード



お知らせ

ご存知ですか？「要約筆記」

市では、難聴者・中途失聴者等、聴覚に障がいがある方の円滑な意思疎通を図るため、会議に参加したい等、困った時に「要約筆記奉仕員派遣事業」を無料で行っています。

■「要約筆記」とは

聞き取った話の要点を聴覚障がい者に文字で伝える通訳です。

○手書き要約筆記

3～4人で交替しながら書き、スクリーンに映し出します。

○パソコン要約筆記

手で書く代わりにノートパソコンを使ってキーボードで打ち込む方法。

○紙やホワイトボードを使う方法

詳しくはお問い合わせください。

問 障がい福祉課 ☎0577-73-7483

お知らせ

特定外来生物の防除（駆除）を実施

市内の生物多様性の保全を図るため、清流の国ぎふ森林・環境税を活用し、「飛騨市の生物多様性保全対策事業」を行いました。同事業では、市内に植生が確認されている特定外来生物である「オオキンケイギク」および「オオハンゴンソウ」の、防除（駆除）を行いました。

■市民との協働による防除

今年もボランティアの方にご協力をいただき、特定外来生物の防除活動を行いました。ご協力ありがとうございました。

【防除ボランティア実施団体】

日本労働組合総連合会岐阜県連合会 飛騨地域協議会(連合岐阜飛騨地協)

◇参加者：16人 ◇防除対象：オオハンゴンソウ ◇防除量：180kg



■委託による防除

飛騨市シルバー人材センターに委託し、特定外来生物（オオキンケイギクおよびオオハンゴンソウ）の防除を行いました。

【防除量】

オオキンケイギク： 294kg

オオハンゴンソウ： 2,486kg

問 環境課 ☎0577-73-7482

清流の国ぎふ

飛騨市の生物多様性保全対策事業は、清流の国ぎふ森林・環境税を活用しています。

お知らせ 市・県民税 第4期分の
納期限は1月31日(月)

口座振替の方

納期限前日までに残高の確認をお願いします。

納付書の方

納付書に記載の金融機関、コンビニ、スマートフォン決済アプリ等で納付してください。

※毎月給与の支払いを受けている方は勤務先の事業所で給与から住民税を差し引く方法による納税ができますので、事業主にご相談ください

問 税務課 ☎0577-73-3742

お知らせ 事業主の皆さんへ

給与支払報告書、償却資産申告書
提出期限：1月31日(月)

※早めの提出をお願いします

特別徴収義務者に指定されている事業主の皆さんへ

1月1日～5月31日までに退職される方は一括徴収が義務付けられています。令和3年度分(令和4年5月分まで)の未徴収額を一括徴収してください。

「商工業生産設備等に対する飛騨市税の特例に関する条例」に基づく減免制度

下記の①②を満たす場合、対象となる資産の固定資産税が3年間免除されます。

①市内において製造業、旅館業、農林水産物等販売業、情報サービス業等を営まれている法人および個人の方

②昨年中に一定の要件を満たす設備等を取得または製作もしくは建設等した場合

※詳しくは下記までお問い合わせください

問 税務課 ☎0577-73-3742

お知らせ 一人でも雇ったら、労働保険(労災保険・雇用保険)の加入手続きを

「労働保険」とは、労働者災害補償保険(労災保険)と雇用保険とを総称した言葉で、労働者(パートタイマー、アルバイト含む)を一人でも雇用していれば、業種・規模を問わず労働保険の適用事業となり、事業主は加入手続きを行い、労働保険料を納付しなければなりません。

労働保険の加入手続きを行っていない事業主の方は最寄りの労働基準監督署・ハローワーク(公共職業安定所)で加入手続きをお願いします。



問 厚生労働省労働基準局
☎03-5253-1111(内線:5156)

お知らせ 第68回文化財防火デーに伴う消防訓練

1月26日は「文化財防火デー」です。市消防本部では、この日を中心に19日は河合町稲越の富士神社、20日は古川町袈裟丸の慈眼寺、21日は神岡町城ヶ丘の神岡城敷地内において消防訓練(放水訓練:文化財保護)を行います。

なお、これからの季節は空気が乾燥し、暖房器具による火災が発生しやすくなります。火の取扱いには十分注意しましょう。



問 飛騨市消防本部 ☎0577-73-0119

お知らせ 民法改正で成年年齢が18歳に

民法改正により、令和4年4月1日から成年年齢が20歳から18歳に変わります。4月1日に18歳、19歳に達している方は、その日から新成人となります。

成年になると、親の同意がなくても、自分の意思でさまざまな契約ができるようになりますが、契約の知識や経験が少ない新成人は、消費者トラブルに遭いやすいため、注意が必要です。

契約をするときは、契約の必要性や内容をよく理解したうえで結ぶことが重要です。



消費者トラブルで困ったときは、早めに、消費生活相談窓口(局番なしの『188』(いやや!))へご相談ください。

問 総務課 ☎0577-73-7461

お知らせ 検察審査会からのお知らせ

交通事故や詐欺などの犯罪被害に遭い、警察や検察庁に訴えたのに検察官が裁判にかけてくれないのが納得できない。このような方のため、検察官が事件を裁判にかけなかったこと(不起訴処分)が正しかったのかを審査する国の機関として「検察審査会」があります。

検察審査会では、11人の検察審査員が審査を行います。検察審査員は選挙権を有するみなさんの中から公平・中立な「くじ」で選ばれます。この検察審査会制度はみなさんのご協力なしには成り立たない制度ですので、引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

問 岐阜検察審査会事務局
☎058-262-5263

お知らせ

令和4年度住民検診申込を受付中

「住民検診申し込み票」を1月下旬に各世帯へ郵送します。「申し込み票」に記入後、同封の返信用封筒に入れ郵送するか、直接保健センター（古川町・神岡町）または振興事務所（河合町・宮川町）へ提出ください。

- **申込期限** 2月10日（木）まで ※必着
※期限以降の申し込みについては、秋以降の検診案内となります

問 古川町保健センター ☎0577-73-2948

お知らせ

不妊治療・不育症治療を受けている方へ

市では一般不妊治療、特定不妊治療、不育症治療に対する費用の一部を助成しています。治療を受けた年度内に助成金の交付申請を行う必要がありますので、申請時期について以下をご確認ください。

- **一般不妊治療**
今年度の治療について、令和4年2月診療分までを3月31日（木）までに申請してください。
- **特定不妊治療・不育治療**
年度内に治療が終了した分を、3月31日（木）までに申請してください。ただし、年度内の申請に合わない場合は、ご連絡ください。

問 古川町保健センター ☎0577-73-2948

お知らせ

令和4年度新入園児の保育園一日入園のご案内

令和4年4月から新たに保育園に入園される児童（年少児・新未満児）の一日入園（内科検診含む）を行います。保護者同伴の上でご参加ください。
・2月初旬までに内定通知と一日入園案内を送付します
・途中入園される方は、各園にお問い合わせください
・ご不明な点は、各園にお問い合わせください

保育園名	一日入園	
	期 日	開始時間
増島保育園	2月15日（火）	13:00
宮城保育園	2月15日（火）	13:00
さくら保育園	2月17日（木）	13:00
旭保育園	2月18日（金）	13:00
双葉保育園	2月18日（金）	13:00
河合保育園	2月22日（火）	10:00
宮川保育園	2月24日（木）	14:00

問 子育て応援課 ☎0577-73-2458

お知らせ

【転入者の方へ】新型コロナワクチン予防接種済証の提出のお願い

飛騨市に転入された方で、転入前に1回でもワクチン接種をされた方は、接種記録が市に登録されていないため、接種済証または接種記録書のコピーの提出をお願いしています。まだ提出されていない方は、以下までご連絡ください。なお、提出がないと追加接種のご案内ができない場合があります。

問 新型コロナウイルスワクチン接種推進室 ☎0577-73-2948

募集

市営住宅入居者の募集

公募住宅	諏訪田団地A棟	諏訪田団地B棟	新栄町団地	サン・アルプ旭A棟	サン・アルプ旭B棟	サン・アルプ旭C棟	山之村団地	西忍団地	打保住宅
種類	特公賃	公営	特公賃	特公賃	公営	公営	公営	公営	特定
募集戸数	(世帯用)1戸	(世帯用)1戸	(単身用)2戸	(世帯用)1戸	(世帯用)1戸	(世帯用)1戸	(世帯用)2戸	(世帯用)2戸	(単身用)1戸
所在地	古川町杉崎	古川町杉崎	古川町新栄町	神岡町殿	神岡町殿	神岡町殿	神岡町森茂	宮川町西忍	宮川町打保
構造・規模	RC造5階建	RC造5階建	S造3階建	RC造6階建	RC造6階建	RC造6階建	木造2階建	木造2階建	木造2階建
間取り	2LDK	3DK	1K	3LDK	3DK	2DK	2LDK	3LDK	2DK
家賃	入居者の所得に応じて決定								
	駐車場使用料、共益費別途	駐車場使用料、共益費別途	駐車場使用料、共益費別途	駐車場使用料、共益費別途	駐車場使用料、共益費別途	駐車場使用料、共益費別途	共益費別途	共益費別途	共益費別途

- **敷金** 家賃の3カ月分
 - **申込期間** 1月24日(月)～1月31日(月)
 - **入居予定日** 3月1日(火)
- ※RC造…鉄筋コンクリート造 S造…鉄骨造
・入居資格について、所得等の条件がありますので、詳しくはお問い合わせください
・個人番号の記載箇所があるため郵送での受付ができません。都市整備課または各振興事務所まで直接ご提出ください

問 都市整備課 ☎0577-73-0153（古川・河合・宮川） 神岡振興事務所 建設農林課 基盤係 ☎0578-82-2254（神岡）



相談窓口情報を悩み別に検索できるサイト(QRコード)です。
電話でのご相談も受け付けています。

こころの健康相談統一ダイヤル Tel.0570-064-556



お知らせ 身体に障がいがある方のパソコン利用をサポート

パソコンの基本操作や一般的なアプリケーションの使い方、入力支援機器の相談など、電話、訪問で対応します。お気軽にお問い合わせください。(相談無料)

■対象者
飛騨市在住で身体障がい者手帳をお持ちの方

問 福祉メディアステーション
飛騨プラント 0577-34-1316

募集 令和4年度飛騨市やさしいまちづくり応援事業を募集

市では、子どもから高齢者まですべての市民があんきに暮らせる、やさしいまちづくりに対する活動を応援します。(弱い立場の方を支援する福祉事業)

■募集事業
令和4年4月1日～令和5年3月31日の間に行う事業(例:高齢者や障がい児者を支援する活動)

■募集期間
1月17日(月)～2月10日(木)

■応募方法
市公式ホームページ(右のコード)に掲載の募集要項を確認の上、必要書類を期限までに地域包括ケア課まで提出してください。



問 地域包括ケア課 0577-73-6233

募集 映画「弱虫日記(仮)」の撮影に使用する昭和後期から平成中期の家具などを募集

市では、青春小説「弱虫日記(仮)」の撮影を令和4年3月中旬頃に予定しています。当作品の時代設定は昭和後期から平成中期となっており、当時使用していた口ケ地に飾る装飾品が必要となるため、市民の皆さんの自宅で眠っている家具等を募集します。写真確認後、あらためてご連絡を差し上げます。

例:自転車、ランドセルなど

募集に関するお問い合わせ

問 the ROOM
担当/太田

問 観光課
 0577-73-7463

ご提供いただける方は
こちらから



募集 ふれあい市民農園の利用者を募集

令和4年4月からのふれあい市民農園の利用希望者を募集しています。※申込多数の場合は後日抽選

■所在地 古川町上町(増島保育園付近)
■利用料 年間3,000円/1区画(約50㎡)
■諸注意

- ①農機具・種苗・肥料等は、すべて借主負担です。
- ②販売のための農作物は栽培できません。
- ③定期的な草刈りなど管理が可能な方

問 農業振興課 0577-73-7466

相談コーナー

相談名・相談内容	要予約	実施日	時間	場所	問い合わせ
若者就労相談 (若者を対象とした就労相談)	○	2/2(水)、9(水) 16(水)	13:00～16:00	古川町公民館	県若者サポートステーション 058-216-0125
ビジネスサポート相談 (売上拡大、経営改善など経営上の相談)	○	2/2(水)、3(木) 24(木)、25(金)	10:00～17:00	古川町商工会	古川町商工会 0577-73-2624
消費生活相談員による無料相談 (専門の消費生活相談員が消費生活にかかる相談)	○	2/2(水)	10:00～15:00	飛騨市役所	総務課 0577-73-7461
ハローワーク出張相談 (職業相談、シルバー人材入会説明)	-	2/16(水)	11:00～15:00	古川町公民館	ハローワーク高山 0577-32-1144
こころの相談室 (精神保健福祉士によるこころの相談)	○	2/3(木)	13:30～15:30	ハートピア古川	古川町保健センター 0577-73-2948
もの忘れ相談 (もの忘れ・認知症の相談)	○	2/10(木) 2/17(木)	9:30～11:30 9:00～12:00	神岡町公民館	地域包括支援センター神岡窓口 0578-82-1456
認知機能チェック および 脳トレ	○	2/24(木)	9:00～12:00	オレンジの森 古川町新栄町11-5 ツタビル2階 (1階にコインランドリーあり)	認知症地域支援推進員 090-1408-1017(月～金)

お知らせ 「ひだ電子図書館（電子書籍貸出サービス）」を開始

- 利用時間 24時間
- 利用対象者
 - ・市内在住、在勤、在学の方
 - ・飛騨市図書館図書利用カードをお持ちの方
- ご利用方法
 1. 図書館ホームページから、「ひだ電子図書館」のバナーを選択
 2. 図書利用カードの番号と、生年月日（※初期パスワード）を入力して「ログイン」
 3. 電子書籍を選び、「借りる」ボタンを選択

※詳しくは、「ひだ電子図書館」ページの利用案内をご覧ください



問 飛騨市図書館 ☎ 0577-73-5600

お知らせ 飛騨市美術館でMoMCAサテライトミュージアムを開催

岐阜県現代陶芸美術館（MoMCA）が収蔵する重要無形文化財保持者（人間国宝）のお茶碗や、海外の華やかなティーカップ、また現代作家による「あっと驚く」オブジェなどの展覧会を開催します。日本と世界の多彩な陶芸作品をお楽しみください。

- 日時 2月5日（土）～3月13日（日）
- 場所 飛騨市美術館特別展示室（入場無料）

期間中の2月11日（金）～2月20日（日）は研修室で今年度に行った美術教室の発表展を開催します。力作が勢ぞろいです。ぜひあわせてご覧ください。

問 飛騨市美術館 ☎ 0577-73-3288

お知らせ 公民館講座 知られざる歴史講演会を開催

知られざる歴史講演会「350年続いた万波高原の領有を巡る争い」を開催します。350年続いた万波高原の領有を巡る争い。大正時代には、飛騨を富山県へ編入主張する富山県議会と岐阜県議会の議決騒動。その謎を解く鍵は江戸時代の飛騨金森藩までさかのぼります。

- 日時 2月20日（日） 13:30～15:00
- 会場 古川町公民館
- 定員 100人（先着順）
- 講師 住 齊（筑波大学名誉教授）

※参加料無料・申込不要

問 生涯学習課 ☎ 0577-73-7495

図書館においでよ 新着図書ピックアップ

大人向けのオススメ

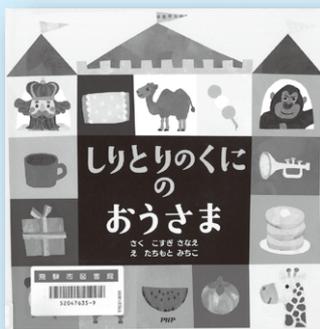


『作家と酒』
平凡社

46名の作家たちによる酒に関する作品や対談などを集めた本。それぞれの呑み様、生き様を自分も呑みながら、いかがですか？

問 飛騨市図書館 ☎ 0577-73-5600 <https://hida-lib.jp>

子ども向けのオススメ



『しりとりのおうさま』
こすぎさなえ／さく たちもとみちこ／え PHP研究所

となりのくにおひめさまが、しりとりやまのドラゴンにさらわれた！しりとりのおうさまは自信满满に助けに行くが…。機転がきいた言葉遊びの絵本です。

飛騨警察署からのお知らせ

「交通窓口の受付時間が変更」

1月4日（火）から県内警察署の交通課窓口での行政手続きの受付時間が

**平日の9:00から
16:00まで**

に変更となりました。

■対象手続き

- 運転免許証関係（記載事項変更、返納手続き、運転経歴証明書申請等）
- 自動車保管場所証明関係
- 各種許可関係（道路使用許可、通行許可、駐車許可、制限外積載等）
- 安全運転管理者関係
- 自動車運転代行業関係

飛騨警察署の交通課窓口のほか、神岡警部交番での交通関係の各種手続きも同様に受付時間が変更となっています。ご理解とご協力をお願いします。



問 飛騨警察署 ☎ 0577-73-0110



「学園構想」を市内外に広く周知することと、地域住民が「子どもの育成」に自分事として関わることを目的に、飛騨市教育フォーラム2021「まなびみらい会議」を開催しました。市内外から150人に参加いただき、「人が育つ地域をどう創るか」をテーマに、これからの地域の教育や学びについて考えるひと時となりました。

◆世代や立場を越えた「学び」

「基調講演」では、文科省調査官の長田氏が「社会に開かれた教育課

程とは」と題して講話されました。

子どもが地域の大人と関わる中で、大人からの声かけや協働が、子どもの力を伸ばすと説明されました。後半のパネルディスカッションでは、市長が進行役を務め、4人のパネラーがそれぞれの立場から、「学校・地域における学びの現状と課題」について発言されました。

前後半を通して、学園構想の目指す「社会総がかりで子どもたちを創り手に育てる」と「創りたい地域像」に大変参考となる内容でした。

◆まちなかが「学び」の場

分科会は、まちなか4会場で行うという、地域で学べる環境づくりに挑戦しました。各会場では、講師の熱い語りに参加者が深く考え聴いていました。特に、円光寺で行われた「ワークショップ」では、地元の中高生が熟議する姿は未来の創り手として頼もしさを感じました。

◆これからの「学び」に向けて

参加者から「子どもたちだけでなく、大人も学び続ける学校づくり、地域づくりが希望の未来に繋がるのだと感じました」と感想をいただきました。こうした皆さんの熱い思いに応え、そして「大人の課題解決学習」として共に考えるフォーラム（会議）を今後も定期的で開催していきたいと考えています。今後も皆さんの学園構想関係行事へのご参画と、SNS等、学園構想の情報発信に対してご意見やご提案をお知らせください。



問 学校教育課 ☎0577-73-7494



飛騨の冬はフレッシュな薬草がなかなか手に入られません。ミネラルは毎日代謝などで消費されるので、努めて体に取り入れたいですね。

そのため、日常何気なく使っているものに薬草はあるという例をお伝えします。

寒い時期はシチューやカレーは体が温まるので家でもよく作ります。その時に入れるのがゲッケイジュ。ローレルとも言いますね。これを入れると肉の臭みが抑えられ、香味が深まり、食が進みます。

ゲッケイジュは香りが良いだけでなく、芳香性健胃効果があり、食欲を増進してくれ、リウマチや神経痛などの体の痛みを軽減します。体の痛みをとる効果は葉っぱをお風呂に入れても効果があり、リウマチや神経痛、打ち身、捻挫、腫れ物、皮膚病などに効果があります。また、あの独特の香りがイライラや不安を取り除いてくれますし、ニンニクのホワイトリカー漬の匂いが強すぎると感じた時にも匂いを抑えることができます。

葉っぱは煎じて飲むことで肝臓を強め、元気にしてくれます。そして葉っぱや実をホワイトリカーに漬ければ、胃腸を整え、代謝を高め、疲労を回復し、食欲増進、強壮強精効果があり、肌をきれいにするという効果を冬の間もその恩恵にあずかることができます。

ゲッケイジュは先月ご紹介したサ

フラン同様日本で栽培ができるようになったのは明治時代と新しい薬草（薬木）です。育てやすい木なので、これだけの効果が期待できるのならば鉢で、もし場所があれば庭や畑で植えたいですね。



参考：村上光太郎「薬草を食べる」より

効能	芳香性健胃整腸、食欲増進、リウマチ、神経痛、体の痛み、打ち身、捻挫、腫れ物、皮膚病、疲労回復、食欲増進、強壮強精
採取先	スーパー、畑など

問 地域振興課 ☎0577-62-8904

こんにちは 市民病院です

研修医に大人気の
飛騨市民病院

飛騨市民病院 管理者兼病院長 黒木嘉人

飛騨市民病院は2005年には12人の常勤医師がいましたが、2013年には3人まで激減しました。「新医師臨床研修制度」の影響で医学部卒業後、富山大学に残って研修する医師が減少し、そのため当院への常勤医師派遣も十分得られなくなったものです。そんな苦境を打破し、なんとか医師を集めるために教育研修に力を注ぐことにしました。

医学部卒業後2年間の初期研修医の間には最低1カ月は地域の病院での「地域医療研修」が必須となって

います。これまで岐阜県、富山県そして愛知県の病院と協定を結び、当院での地域医療研修受け入れを働きかけたところ、年々研修医の数が増加し現在では年間30人程の研修医が当院に来てくれるようになりました。

これにより常勤医の5人に加え、平均して約3人の研修医が常にいることになるので、合計約8人の医師を確保したことになります。研修医たちも当院での研修に大変満足しており、最近では逆にあちこちの病院から当院で研修を受け入れて欲しいと頼まれるようにまでなりました。ここまで10年かかりました。

その人気の要因は、研修医が主体性をもって診療できる体制にあることと、常勤医師たちがしっかり丁寧に指導していることにあります。研修室や宿舎についても快適に過ごせるように整備してあります。さらに

住民の皆さんや当院スタッフが、やさしく研修医たちを迎えてくれ、飛騨の美しい自然や風土も大きな魅力となっています。詳細は飛騨市民病院のホームページにも掲載してありますので、ぜひご覧ください。2022年度も30人を超える初期研修医の受け入れを予定しておりますし、さらに初期研修が終わって内科や総合診療の専門医を目指す「専攻医」も当院に来てくれる予定です。

ますます飛騨市民病院の教育研修体制が魅力あるものとなり、若い医師たちが集まる病院となってきました。今後はさらに地元出身の医師たちも含めて、多くの医師が常勤医師として当院で活躍してくれることを願うばかりです。



問 飛騨市民病院
☎ 0578-82-1150



そろそろ 終活

<その22> はじめませんか？

老老介護を 防ぐために

平成25年の厚生労働省が行った国民生活基礎調査では、在宅介護している世帯のうち51.2%が『老老介護』の状態にあるという結果が報告されています。また『老老介護』の中には、自ら認知症の症状が現れてきても自覚がないまま介護を続けているといった場合も考えられ、いずれ『認認介護』へ移行する心配も少なくありません。

今は、介護とは無縁の生活を送っていたとしても、子どもと離れて暮らす人や、身寄りのない人にとって

は将来、介護が必要になったらという心配は、誰にもあるはずです。

健やかな生活をできるだけ長く続けるための習慣の一つとして、かかりつけ医に定期的に受診できると良いですね。ちょっとした症状でも違和感を抱いたら、面倒がらずにかかりつけ医に相談する習慣があれば、以前との変化による病気の兆候に気づいてもらいやすいです。

そしていよいよ介護が必要になるようなら、やはり早めに地域包括支援センターに相談することです。『頼れる子どもや親戚がない』『人に頼ることが苦手』『介護を受けるお金の余裕がない』などの理由で、老老介護のまま社会から孤立してしまうことも少なくありません。介護保険制度では、40歳以上の国民すべてが介護保険料を納める義務があるのですから、必要になれば公的介護支援制度を利用しましょう。

また要介護認定を受けなくても、65歳以上の高齢者は「基本チェックリスト」により、生活機能の低下がみられれば『事業対象者』として介護予防サービスを利用できます。該当者判定までの期間も短く、介護認定よりも簡易に手続きができます。サービス内容は飛騨市地域包括支援センターで確認できます。

終活で介護を考える時、高齢者だけの世帯や独居になることが予想され、将来への不安があれば、体力と判断力があるうちに準備や心構えをしつつ、健康寿命を高める意識を持って毎日を過ごしたいものです。

終活巡回相談日（要予約）

■ 2月25日（金）

古川町公民館 9:30~16:00

問 予 飛騨市終活支援センター
（飛騨市社会福祉協議会内）

☎ 0577-73-3214



2021年12月31日現在（敬称略）

お誕生

お名前	住所	保護者
【古川町】		
田近 泰誠 <small>たいせい</small>	杉崎	卓也・歩未
後藤 光凜 <small>ひかり</small>	三之町	慎治・枝美
【宮川町】		
荒谷 琉稀 <small>りゅうき</small>	三川原	安則・あゆみ
栃本 翔陽 <small>しょうよう</small>	林	孝規・千尋
【神岡町】		
中田 桂瑚 <small>けいこ</small>	殿（殿中）	智康・久美子
牛丸 桃羽 <small>ももは</small>	殿（殿本町下5）	北斗・紗綾

お悔み

お名前	住所	年齢
【古川町】		
二山 鷺造	数河	(97)
酒井 良平	太江	(82)
岩佐 昭久	是重	(67)
坂部 勝司	太江	(82)
石田 れい子	寺地	(95)
玉舎 春枝	宮城町	(102)
牛丸 武司	栄二丁目	(66)
蒲 恵	杉崎	(85)
板橋 勇	沼町	(81)
近藤 勇夫	金森町	(84)
柏木 喜久雄	三之町	(78)
武藤 新一郎	数河	(88)
【河合町】		
田形 善治	稲越	(88)

【宮川町】
松永 保 杉原 (99)

【神岡町】
宮之腰 晃 伏方 (86)
北村 信康 船津(緑町) (97)
山本 ツヤ 東町(城下1) (98)
田近 豊 梨ヶ根 (73)

ご寄付

次の方から温かいご寄付をいただきました。

【飛騨市民病院へ】
匿名 消毒用アルコール 18リットル
本山 邦彦 様(古川町) 金10万円
匿名(神岡町) 金3万円

【映像制作活用プロジェクトへ】
M's PLANNING OFFICE(株) 様 金100万円
(株)ナガセスッポン養殖場 様 金10万円
飛騨信用組合 様 金150万円
柏木工(株) 様 企業名のみ公表
(株)洞口不動産(ワットグループ) 様 企業名のみ公表

【飛騨市薬草ビレッジ構想の推進へ】
(株)喜多村 様 金100万円

【飛騨市ふるさと納税活用ソーシャルビジネス創出事業へ】
(有)オーカツ 様 金20万円
クラーク(株) 様 金10万円
(有)マーメイドフラワージャパン 様 金10万円
平和メディク(株) 様 金100万円
柏木工(株) 様 企業名のみ公表
(株)洞口不動産(ワットグループ) 様 企業名のみ公表

人口の動き
(1月1日現在 住民登録人口)

男	女	計	世帯数
11,160	11,862	23,022	8,864
出生 7	転入 28		
死亡 29	転出 47		
高齢化率 39.71%			

町別人口内訳

古川町	13,990
河合町	864
宮川町	582
神岡町	7,586

消防の状況
(12月31日現在)

	火災	救急
飛騨市	6	1,042
その他(管外出勤)	0	0
前月比	1	87

交通事故の状況
(12月31日現在)

	人身交通事故			物損 交通事故
	件数	死者	傷者	
本年累計	23	1	30	422
昨年同期	16	3	17	397
増減	+7	-2	+13	+25



12/3

33年間にわたり地域の人々を支えた功績が認められる 神岡町の清水利子さんが瑞宝単光章を受章

秋の叙勲において、神岡町森茂の元民生委員・児童委員の清水利子さんが瑞宝単光章を受章され、12月3日に、受章の喜びを都竹市長に報告しました。

清水さんは、昭和61年12月1日から民生委員・児童委員を務められ、令和元年11月30日の任期満了までの33年にわたって地域の人たちを支えました。地元の神岡町山村地区を中心に活動され、生活困窮世帯、高齢者、ひとり親家庭など多様な方々に対し、関係機関と連携・連絡を密にとりながら相談に応じてきたことなどが認められました。

清水さんは、これまでを振り返り、地域の変化や会議・出張などの際のご苦労とともに、支えてくださったご家族、地域の方々への感謝の思いを話されました。

都竹市長は「叙勲を受けるのは大変名誉なこと。33年間ありがとうございました」とお祝いを述べました。



12/4

市内の企業や団体で働くベトナム人の若者らが参加 市内で働く外国人材同士の交流を深める

カメラ 特レポ

市内で働く「外国人材交流会」が古川町で開かれ、参加者は近況を話し合ったり、木工のワークショップや街歩きを楽しみながら互いに親交を深めました。

今回は建設業や製造業、農家、福祉施設など5カ所の企業・団体で働くベトナム人の若者16人が参加しました。

参加者は、覚えたての日本語で一生涯懸命に自己紹介をした後、2グループに分かれ、県多文化共生推進員の岩塚久美子さん（古川町）のガイドで古い街並みを散策し、観光案内所やまつり会館などを見学して地域の暮らしや文化を学びました。まちづくり拠点nodeでは、寄せ木細工のキーホルダー作りを体験しました。終了後、参加者は「いろいろな文化が分かり、体験もできてよかった」「古川祭の映画が楽しかった。ありがとうございました」などと一人ひとり感想を述べていました。



12/5

大正大学の学生が飛騨市でフィールドワーク 本格的な研究開始を前に1、2年生が実践的な学び体験

飛騨市と連携協定を締結している大正大学の地域創生学部が、2日間にわたり市内でフィールドワークを行いました。この企画は、「市民一人ひとりが自分らしく活躍できるまちづくりとは」をテーマに、これから本格的な研究活動を迎える1、2年生に実践的な学びを体験してもらおうと、飛騨市出身で同学部3年の坂下拓夢さんが考えたものです。

初日には古川町公民館で、地元住民4人から話を聞きながら交流。2日目の午前には、都竹市長の案内で飛騨古川まつり会館や瀬戸川治いなど古川町市街地を巡りました。

参加した同学部1年の岩崎華映さんは「のんびりとした雰囲気町の並みが良かった。行政に直接かかわる市長さんから話を聞くことができ、今後の研究に向けて参考になりました」「ロケツურიズムの経験がある方から話を聞いて、有意義な時間を過ごせました」と感想を話していました。



12/6 消防団活動への理解を深め、活動の活性化はかる

消防団への理解を深めて入団を促すため、市では消防団活動に協力する市内の事業所に「消防団員募集」と表記したマグネットシートを贈りました。事業所の車両などに貼ってもらい、入団の促進と協力事業所のPRを図ります。

飛騨市消防団は市内の約830人が団員となっており、消防や水防などの活動に取り組んでいます。仕事を持ちながら務める団員が多いことから、消防団への関心を高めて活動の活性化を図ろうと、消防団協力事業所の認定制度を設け、市内の90事業所を認定しています。

この日は、同事業所の中で市内で最多となる22人の消防団員が働くアルプス薬品工業(株)(古川町)の瀬木幾部長と、消防団員の雇用率が40%(20人中8人が消防団員)で最も高い協業組合高登建設(河合町)の中屋英明代表理事に対し、都竹市長がシートを手渡しました。



12/9 稲スマート農業実証実験の成果を報告 の刈り取り適期や鳥獣害の防止策について

KDDIと飛騨市が連携して進めているスマート農業実証実験についての令和3年度報告会が行われました。この日は、実証実験に協力している市内の農業者7人などが参加し、実証実験の成果を聞いたり意見交換をしました。

今年度は、稲の刈り取り適期を探る調査と、鳥獣害の防止などをテーマにした研究を実施。同社の担当者が研究結果についてのまとめを報告しました。

スマート農業での米栽培に協力している(有)エイドスタッフ代表の田中一男さんは「基盤整備が進み、農地集約が進んで広い農地になれば、こうした機器の利点を生かして効果も出てくるのでは」と話してみえました。野村久徳農林部長は「後継者不足が続く中、ベテランの勘に頼っている技術を数値などで見える化し、次世代へ引き継いでいくことが大切と考えます」と話していました。



12/10 石「まめっこの会」が食農教育の一環で「まめっこキッチン」開催 臼で挽いてきな粉作り、おはぎを作って舌つづみ

市内の農家の女性らでつくる「まめっこの会」(中野多千子代表、会員11人)が食農教育の一環で、12月から来年1月にかけて、開催を希望する市内の各保育園を訪問し、「まめっこキッチン」を行っています。

メンバーらが栽培・収穫した大豆を使って、豆の特徴を分かりやすく学んでもらう講座や、実際に豆を使った手作り体験などを行っています。

12月10日には、さくら保育園の年中園児32人を対象に開催しました。大豆は、豆腐や納豆、味噌、しょう油などさまざまな食べ物や調味料に変化すると説明。また、大豆を石臼で挽いてきな粉を作ったり、きな粉のおはぎを作り、枝豆や黒豆茶と一緒に味わいました。園児らは笑顔でおはぎをほおばって「おいしい!」と声をあげ、皿に残ったきな粉もきれいにたいらげました。





12/12

地域での学びを通じ、自己肯定感を育む取り組みを

これからの地域における教育や学びについて世代や立場を超えて考える飛騨市教育フォーラム2021「まなびみらい会議」が古川町公民館などで開催されました。

講演会では、文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官の長田徹さんが講演しました。長田さんは、高い教育を受けていても、それが仕事につながらなかったり、無職の人の学歴が高く、自己肯定感が低いのが日本の若者の特徴だと説明。他県の事例を紹介し、「地域の大人と関わり、感謝されたり達成感を得ることで自己肯定感が育まれる」などと訴えました。他にパネルディスカッションや分科会もありました。

高校生のキャリア教育などに関わっている高山市の丸山純平さんは「長田さんの講演では、学びを得た高校生や住民の生の声が伝わってきて、自分の活動と重なる部分もあり、涙が出そうほど感動しました」と話してみえました。



12/16

子育て支援員を認定する「子育て支援員研修」の修了証授与

市では、子育て支援の担い手となる人材を育成するため、子育て支援の知識や技能等を習得するための「子育て支援員研修」を初めて開催し、約40人を支援員に認定しました。

この研修は、国の定めた科目を修了することで、子育て支援に必要な知識や技術等を習得するための全国共通の研修です。支援員認定後は、人材を必要とする地域型保育事業所やファミリーサポートセンターなどの子育て分野に従事することができます。これまでは飛騨地域外で研修を受講する必要があり、遠方での受講が難しいとの声が寄せられたことから、今年度始めて飛騨市で開催しました。

修了証を授与した都竹市長は「未満児保育の増加などもあり、保育の現場は人手不足が続き、子育て支援員の皆さんのサポートが不可欠。現場で全人的な保育をしていただければと願っています」と話されました。



12/20

飛騨牛繁殖研修センター「ひだキャトルステーション」内に研修生の学びや休憩の場として専用の研修室を整備

飛騨牛繁殖研修センター「ひだキャトルステーション」内に専用の研修室が完成し、そのお披露目がありました。

同センターにはこれまで専用の研修室がなく、研修生は施設事務所や吉城営農センター、市役所などで座学や休憩をしていました。そこで、空き部屋となっていた牛舎の一角を有効活用し、新たに研修室用に改修したものです。

研修室は、男女別の更衣室などを含めて10畳ほどのスペースで、壁面にはプロジェクターの投映もできるような壁紙を用いています。使用した長靴の汚れを落とせるよう水道なども備えました。研修生4人までの利用を想定しています。

現在、同施設で研修をしている鈴木愛生さんは「座学はやってきましたが、忘れていることも多く、現場で実際にやってみないとなかなか身につかないです。もう一度学びなおして頑張っていきたい」と話してみえました。



飛騨めし レシピ

Vol.3

工藤 英良 氏 プロフィール

10年にわたり、公郵料理人として世界各国の賓客に和食を提供。現在は出張料理人として1日1組限定の特別コースを各地で提供しています。

令和3年6月29日に飛騨市の「食の大使」に就任。飛騨市の「食」の認知度向上やブランディングに向けた取り組みをサポートしています。



Hida Roll (ヒダロール)

調理時間20分 一人あたり約647kcal

【材料 (1人分)】

飛騨コシヒカリ…150g

寿司酢…適量

のり…1/2枚

飛騨(米)牛スライス肉…50g

えごま…1g程度

飛騨山椒…ひとつまみ程度

飛騨ネギ…5cm

赤かぶの漬物…お好みの量

大豆クリームチーズ…10g

(普通のクリームチーズでも可)

朴葉…1枚(水に漬けると

3分程で戻ります)

■すきやきのたれ

日本酒…1/4カップ

本みりん…1/4カップ

濃口醤油…1/4カップ

砂糖…小さじ2杯

※3~4本分のタレができます

オンライン料理教室を開催!

<工藤大使と一緒に作る「Hida Roll」と「鰯の潮汁」>

「飛騨市食の大使」工藤さんが監修した“飛騨の美味しい食材”が詰まった「Hida Roll」と富山で捕れたブリが飛騨を通り信州まで運ばれた街道「ブリ街道」にちなんで「鰯の潮汁」をオンラインで一緒に作りましょう。



開催日 : 2月5日(土) 事前申込が必要ですが

参加費 : 無料

・詳しい情報・お申込みは、こちら(右コード)をご覧ください。



問 食のまちづくり推進課 ☎0577-62-9010



「Hida Roll」は、赤かぶやえごまなどのご当地食材を飛騨米の酢飯で巻き、飛米牛(飛騨牛)をトッピングしたものです。7種の食材がロール寿司にギュッと詰め込まれ、ひとくちサイズで飛騨を味わえます。

作り方動画



作り方

- 炊き上がったお米に寿司酢を入れて酢飯を作ります。(※寿司酢の量は市販品の表示分量をご参考にしてください。)
 - 海苔に酢飯を均等になるように乗せ、その上に軽く炒ったえごまをスプーンなどで満遍なくふりかけます。
 - 赤かぶの漬物を細切りに、ネギは縦に切り目を入れて中の芯を取り出し、芯の部分を細切りにします。外側は、重ね合わせて端から細く切っていく白髪ねぎを作ります。(※白髪ねぎは、飾り)
 - ②をひっくり返し海苔が上面に来るようにします。手前3cm幅にクリームチーズを塗り、山椒をひとつまみ程度振りかけます。その上に赤かぶの漬物、ネギの細切りを乗せ、巻き寿司を巻くように巻きます。ある程度巻きあがったらサランラップの端をねじり、手でコロコロ回してラップがピンと張る位空気を抜いて形を整えます。巻き上がったものを、一口サイズにカットし、朴葉の上に盛り付けます。
 - フライパンに油を引き、牛スライス肉を炒めてすきやきのタレを小さじ2杯加えて味を調えます。
- 《すきやきのたれの作成方法》
- ①を混ぜ合わせます。(日本酒と本みりんに関しては、あらかじめアルコールをとばす)
- ⑤で焼いたお肉、白髪ねぎを巻き寿司の上に盛り付け、フライパンに残っているタレをかけて完成です。(※お好みで上から山椒を振りかけてお召し上がりください。)